

ALINA IBRAGIMOVA

(VIOLIN)

2024.11.21(木)

開演19:00 開場18:00 ¥8,000

アリーナ・イブラギモヴァ (ヴァイオリン)

Alina Ibragimova (Violin)

セドリック・ティベルギアン (ピアノ)

Cédric Tiberghien (Piano)

ヤナーチェク: ヴァイオリン・ソナタ

エネスコ: ヴァイオリン・ソナタ 第3番 イ短調 Op.25

「ルーマニアの民俗様式で」

シューマン: ヴァイオリン・ソナタ 第2番 ニ短調 Op.121

Leoš Janáček: Violin Sonata

George Enescu: Violin Sonata No.3 in A minor, Op.25

"dans la caractère populaire roumain"

Robert Schumann: Violin Sonata No.2 in D minor, Op.121

© Joss McKinley

アリーナ・イブラギモヴァ セドリック・ティベルギアン

東欧の旋律に
込めるパッション。

© Ben Ealovega

CÉDRIC TIBERGHIE

(PIANO)

2024.5.25(土)12:00 発売 王子ホール チケットセンター Tel.03-3567-9990

 OJI HALL

2019年以来5年ぶりに強力デュオが重厚なプログラムを携えて帰ってきます。前半は、ヤナーチェク唯一のヴァイオリン・ソナタとエネスコ最後にして最高傑作の一つとされているソナタの第3番。いずれも民族色の濃厚な旋律や強烈な感情表現を有し、アリーナのパッションに直に触れることになるでしょう。後半はシューマンの秀作第2番を堂々と。



ALINA
IBRAGIMOVA

(VIOLIN)

CÉDRIC
TIBERGHIE

(PIANO)

ALINA IBRAGIMOVA (VIOLIN)
アリーナ・イブラギモヴァ (ヴァイオリン)

バロック音楽から委嘱新作までバロコ楽器とモダン楽器の両方で演奏するアリーナ・イブラギモヴァは、2015年BBCプロムスでバッハ無伴奏ヴァイオリン・ソナタ&バルティータの2夜にわたる全曲演奏を行い、英ガーディアン紙は、この公演を「イブラギモヴァの演奏の臨場感と誠実さには、演奏家と聴衆の間に存在するいかなる距離感をも打ち破る興味深い能力が備わっている」と評価。これまで、ロイヤル・コンサートヘボウ管、バイエルン放送響、ロンドン響、ボストン響、ヨーロッパ室内管、マラー室内管等と共演、またベルナルト・ハイティンク、サー・ジョン・エリオット・ガーディナー、ダニエル・ハーディング等と共演。室内楽でパートナーを組むセドリック・ティベルギアンとは、ウィグモア・ホール、ムジークフェライン等の他、ザルツブルク、オールドバラなどの音楽祭に出演。ロシア生まれ、08年ボルレッティ=ブイトニ・アワードを、10年ロイヤル・フィルハーモニック協会のヤング・アーティスト賞受賞。16年、大英帝国勲章MBEを授与される。ハイペリオン・レーベルの録音では、19年にウラディミール・ユロフスキ指揮ロシア国立交響楽団とショスタコーヴィチのヴァイオリン協奏曲第1番&第2番を録音。最新の録音は、23年テレマンの「無伴奏ヴァイオリンのためのファンタジア」。使用楽器は、ゲオルク・フォン・オベルから貸与されたアンセルモ・ペローシオ(c.1775年製)。



© Joss McKinley



© Ben Ealovega

CÉDRIC TIBERGHIE (PIANO)
セドリック・ティベルギアン (ピアノ)

フランスのピアニスト。輝かしい国際的なキャリアを確立し、カーネギー・ホール、ケネディ・センター、アムステルダム・コンサートヘボウ、クイーン・エリザベス・ホール、バービカン・センター、ザルツブルクのモーツァルテウム等、世界で最も名声の高いホールに登場している。2023/24シーズンは、ロンドン・フィル、サンフランシスコ響、リヨン国立管、アトランタ響に再登場する。昨シーズンは、ベルリン・フィル、フランス国立管、バーミンガム市響で演奏。また、ロンドンのウィグモア・ホールとのつながりは長く、今シーズンも続く「ベートーヴェン変奏曲」プロジェクトの第5弾で、他の作曲家の作品を並べ、このジャンルの進化を示している。この他にもベルリンのピエール・ブレーズ・ザール、マラー室内管のヒットアッカー音楽祭にも出演する。これまでロンドン響、ボストン響、クリーヴランド管、チューリッヒ・トーンハレ管、チェコ・フィル、パリ管等と共演、またクリストフ・エッシェンバッハ、イルジー・ビエロフラーヴェク、フランス=グザヴィエ・ロト、ヤニック・ネゼ=セガン、ステファン・ドヌーヴ等世界的指揮者と共演。録音は、23年のグラモフォン賞の最終選考に残ったフランソワ・グザヴィエ・ロト指揮レ・シエクルとのラヴェルのピアノ協奏曲等がある。室内楽にも熱心に取り組んでおり、特に、アリーナ・イブラギモヴァ(Vn)、アントワン・タメスティ(Va)とは定期的にパートナーを組んでいる。

●チケットのお申し込み・お問い合わせは

王子ホール
チケットセンター **03-3567-9990**

URL <https://www.ojihall.jp>

●発売日は、電話とインターネットのみで受け付けいたします。

※発売日は1申し込みにつき1公演4枚までの枚数制限がございます。

※即日完売の場合もありますので、ご了承ください。

※通常営業日:月曜～金曜 10:00～18:00(発売日以外の土曜・日曜・祝日は休業)。

■CNプレイガイド:0570-08-9990 <https://www.cnplayguide.com/>

■ローソンチケット:0570-000-407 <https://l-tike.com/> (Lコード:34347)

■イープラス <https://eplus.jp/oji/> (パソコン&ケータイ)

《発売日》2024年5月25日(土)
12:00から発売します。

access

- 地下鉄 銀座駅 A12出口より 徒歩1分
- 都営地下鉄 東銀座駅 A2出口より 徒歩2分
- 地下鉄 有楽町線 銀座一丁目駅 8出口より 徒歩5分
- JR有楽町線 銀座口より 徒歩7分

●お席は全席指定です。●楽章間の入場はできません。●チケットの料金には消費税が含まれています。●未就学児童のご入場はご遠慮ください。●公演内容については一部変更になる場合がございますので、ご了承ください。*このパンフレットは王子製紙トップコートマットN菊判76.5kgを使用しています。

銀座 王子ホール 〒104-0061 東京都中央区銀座4-7-5

東急プラザ 銀座		
	数寄屋橋交差点	
	●和光	銀座通り
銀座四丁目 交差点	●三越	●松屋
晴海通り	●三越	王子HD 本館
	入口▲	OJI HALL

